

安易にアクセス・連絡は取らないで！

マイナンバー制度に便乗した 不審な電話・メールに注意！



◆問い合わせ◆役場産業振興課商工労働係 ☎85-4806

マイナンバー制度の運用が始まって以来、マイナンバー制度に便乗した不審な電話・メール等に関する相談が増加しています。

相談内容をみると、マイナンバー制度に便乗して口座番号を聞き出そうとしたり、個人情報の削除を持ち掛けたりするなどの不審な電話に関するもののほか、「あなたのマイナンバーが漏えいしている」などとして、別のサイトへのアクセスを誘導する不審なメールに関するものも寄せられています。

また、「有料サイトの登録料金が未払いになっており、放置すると訴訟履歴がマイナンバーに登録される」などとして、業者への連絡を求める不審なメールも送付されることもあります。

◆◆消費者へのアドバイス◆◆

●マイナンバーの関連であることをかたったメールが送られてきても、自分の勤務先など送付者が明らかなるものを除き、安易に開封したりせず、記載されている

サイトのアドレスにも安易にアクセスしたり、相手に連絡を取ったりしないでください。

●マイナンバーの通知や利用手続きなどで、国や自治体、その他公的機関の職員が家族構成、資産や年金・保険の状況、口座番号を電話などで聞くことはありません。不審な電話は、すぐに切り、来訪の申し出があっても断ってください。

●万が一、金銭を要求されても、決して支払わないようにしてください。

●少しでも不安を感じたら、消費生活センターなどへ早めにご相談ください。(消費者ホットライン188)

～誘いに乗らない、申し込まないことが肝心～

- 消費者ホットライン ☎0570-064-370
- 旭川市消費生活センター☎0166-22-8228

すぐに消費生活センターに相談しましょう

駅前広場ピカフエ
一部を無料で貸し出す

比布駅で、手作りのイベントを開いてみませんか。

■貸し出しスペース■
駅前広場およびピカフエの一部(入口付近)

①駅前広場 広さは約750㎡(約225坪)。地面はアスファルトで舗装しています。また、シンボルツリーのみみの木はクリスマス時期には最高の演出をしてくれます。

②ピカフエ 町内の食材を使ったメニューが人気。町民をはじめ、スキーや観光客、休憩や食事目当ての人も来店します。

これまでに竹細作家による展示会やアコースティック作家や花屋によるワークショップ・販売イベント、

さらには音楽コンサートなども行われ、町内外から多数の人が訪れ、にぎわいを見せています。

■物品の貸し出し■ テントや机、いすなどを無料で貸し出します。

※火気の使用や破損補償などについては事前にご相談ください。

■問い合わせ■
ピカフエ比布駅
☎73-83388

ぜひ、活用してみませんか?



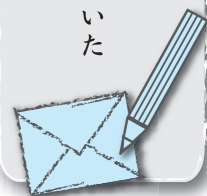
普段、生活していて悩んでいることについて、お話しいたします。

今住んでいる住宅付近にキツネや野生化した猫などが日中、夜、深夜と唐突に徘徊して、畑を荒らしたり、そこら中にフンや尿を撒き散らしたりなどの行為を繰り返しており、対策に苦慮しております。

ぜひ、町としても何らかの対策を取っていただければと思います。(匿名希望)

町長への手紙

「町長への手紙」にお寄せいただいた手紙とその回答を紹介します。



§町長からの回答§

お手紙ありがとうございます。猫の害獣化は社会的にも問題視され、本町も例外ではなく餌付けによる繁殖トラブルなどが発生しているのも事実です。

明らかな当事者には厳重注意や残念ながら強制駆除の事案もあります。

しかし、野良猫としての駆除は、ペットとしての飼育猫かどうかの識別判断や動物愛護法の観点から大変難しい実態があります。

今までも飼い猫以外の猫に不適切に餌を与える行為が、他人や地域に迷惑または被害を与えるという問題を当事者が理解するよう広報紙や無線放送などで周知を行い、市街地行政区内には看板を設置し、注意喚起が図れるよう対策も講じてきたところです。



町長 村中一徳

野生のキツネについても近年、市街地に現れ、個人宅の畑や家庭菜園に被害を与えるケースが増加しているようですが、キツネは「鳥獣保護管理法」により、野生動物として保護の対象となっているため、原則、駆除はできないことになっています。

農家地区では例外的に農業被害防止対策として罾猟などを行う場合がありますが、市街地では銃器、罾は基本的に使用できないため、駆除する手段がなく、キツネが寄り付く原因の除去などしか手段がありません。

キツネは残飯などの生ごみやペットの食べ残したエサなどのある場所を記憶して寄り付くことがあるとされていますので、コンポストなどを置いている家庭は荒らされている形跡がないかを確認していただき、キツネが食べること

ができないような対処方法をとっていただくよう、さらに周知します。

また、キツネは、エキノコックス症の感染源とされています。排せつ物の処理については、シャベルを使うなど、直接人の手に触れない方法で行ってください。使ったシャベルもきれいに洗うとともにご自身の手洗いも必ず行ってください。

エキノコックス症は発症までに5〜10年の潜伏期間があり、町では毎年小学3年生と中学3年生に、20歳以上の方には5年に一回のエキノコックス検査を実施していますので、検査についても受診ください。詳しくは、お問い合わせください。

抜本的な対策ができず申し訳ありませんが、行政としても、キツネや猫の餌となる食べ物を外に捨てたり露出させないよう引き続きモラルとマ

ナーの啓発に努めたいと思います。

これからも、皆さまとともにまちづくりを進めたいと思いますので、比布町へのご理解とご協力をお願いします。

【お寄せください】

比布町のまちづくりについて、ご意見やアイデア、ご要望をお聞かせください。普段の生活で気付いたこともお気軽にお寄せください。皆さまの「こえ」をお待ちしています。

「町長への手紙」の用紙は、広報ぴっぷ5月号(平成30年5月2日発行)に折り込んだほか、町内公共施設に設置しています。

氏名などの記入がない意見も参考にさせていただきますが、非難や中傷、営利を意図したものは受付できません。また、ご返答もできないことをご了承ください。

●問い合わせ●

役場まちづくり推進室広報係
☎85-4802